

日本アジア投資株式会社 2021年3月期 第1四半期 決算補足資料

決算発表日：2020年8月14日

(ご注意) 本資料に記載された事項は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料に含まれる意見や予測などについては、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご留意下さい。また、本資料は情報の提供のみを目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的とするものではありません。なお、本資料内の業績数値は全て従来連結基準にて表示しております。

1. 総括	P3
2. 当四半期の実績（前年同期比較）	P4
3. 通期の業績予想	P9
4. 営業活動の状況	P11
5. 参考情報	P16

（ご注意）本資料内の業績数値は全て従来連結基準にて表示しております。

✓ 当四半期の実績（前年同期比較）

- 営業収益282百万円、最終赤字△241百万円（前年同期比 43.6%増収、赤字幅は98百万円拡大）
- メガソーラープロジェクトの利益や、他社ファンドからの利益貢献により増収
- 一方で、損失の発生した他社ファンドの影響により赤字幅が拡大

✓ 通期の業績予想

- 上期の業績予想は下方修正。下期に見込んでいた他社ファンド損失が1Qに見込額を超えて発生したほか、一部の株式の売却が下期にずれ込む
- 通期の予想は変更なし。1Qに発生した他社ファンド損失は、下期の株式売却益の増加で補う見込み
- 3Qまでは累計で赤字の見込み、4Qに株式の売却益を計上し通期の黒字を見込む

✓ 営業活動の状況

- 新型コロナウイルス感染症や自然災害の影響は、現段階では限定的
- 北海道に基盤を置く中堅中小企業のグローバル化を支援するファンドを新設
- 売電開始プロジェクト：メガソーラー4発電所

2. 当四半期の実績



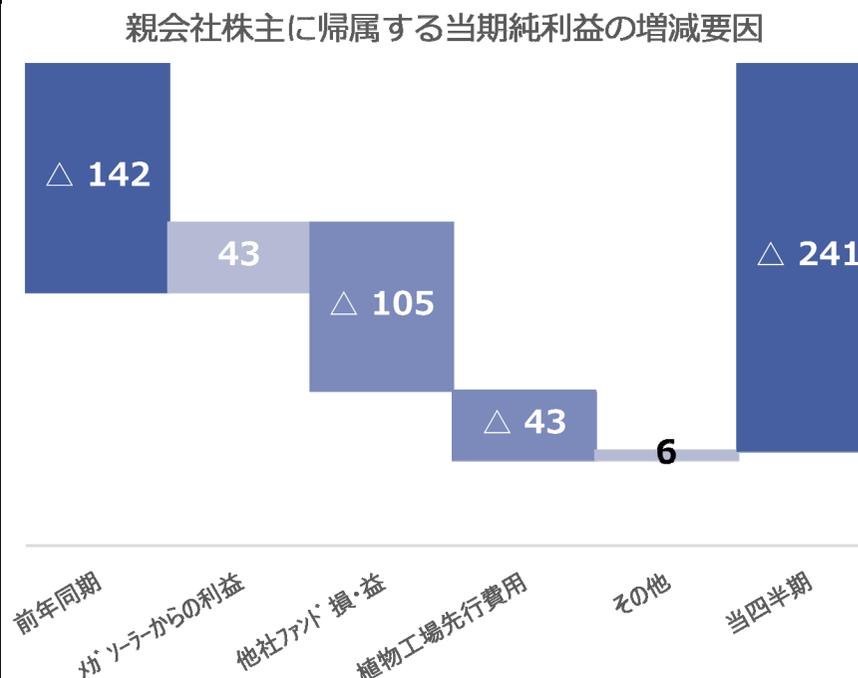
ハイライト P5

営業収益・営業原価内訳 P8

2. 当四半期の実績-ハイライト P/L



(単位：百万円)	2020/3期 1Q	2021/3期 1Q	
	金額	金額	増減率
営業収益	196	↑ 282	43.6%
営業原価	59	270	355.6%
営業総利益	136	11	△91.8%
販管費	255	257	0.6%
営業利益	△118	△246	-
経常利益	△146	△246	-
親会社株主に帰属する当期純利益	△142	↓ △241	-



- ✓ 増収要因：
 - ・メガソーラープロジェクトからの利益が増加
 - ・他社が運営するプライベートエクイティファンド（他社ファンド）からの利益貢献の増加
- ✓ 減益要因：
 - ・損失の発生した他社ファンドもあり、利益貢献分と相殺後で105百万円の減益要因
 - ・スマートアグリプロジェクト（植物工場）の先行費用が発生

2. 当四半期の実績-ハイライト B/S



(単位：百万円)	2020/3期末	2021/3期 1Q末		
	金額	金額	増減率	主な増減要因
総資産	15,800	14,877	△5.8%	
うち 現預金	3,920	↓ 2,914	△25.7%	返済△5億円、投融資△3億円
うち プロジェクト投資 (営業投資有価証券・貸付金)	5,437	↑ 5,789	6.5%	投融資実行+3億円
うち 戦略投資 (営業投資有価証券)	1,005	1,005	0.0%	
うち 戦略投資以外のPE投資 (営業投資有価証券(引当後))	4,282	4,024	△6.0%	持分損失△2億円
借入金	8,166	7,653	△6.3%	返済△5億円
自己資本	7,223	6,928	△4.1%	損失△2.4億円
現預金+プロジェクト投資△借入金	1,191	↓ 1,050	△11.8%	

- ✓ 現預金：借入金の返済、投融資実行により減少
- ✓ プロジェクト投資：投融資実行により残高が増加
- ✓ 財務バランス(※)：減少はしたものの一定水準を確保

(※現預金とプロジェクト投資営業資産の合計額と、借入金とを比較した財務バランス)

2. 当四半期の実績-ハイライト C/F



(単位：百万円)	2020/3期 1Q		2021/3期 1Q
営業活動によるCF	△187	↑	28
投資活動によるCF	43	↓	39
財務活動によるCF	△896	↑	△513
CF増減額	△1,034		△449
期末残高	3,048	↓	2,274

- ✓ 営業CF：28百万円の収入
ファンドからの分配金が増加したため黒字転換
- ✓ 投資CF：39百万円の収入
ファンド（投資有価証券）の償還額が発生
- ✓ 財務CF：513百万円の支出
返済額を減額したため支出額が減少

新規の投資資金と経常的な支払いは投資の回収資金で賄っているが、借入金の返済は手許のキャッシュ残高を減らして行っている状況

2. 当四半期の実績－営業収益・営業原価 内訳



(単位：百万円)	合計		プライベートエクイティ投資		プロジェクト投資	
	2020/3期 1Q	2021/3期 1Q	2020/3期 1Q	2021/3期 1Q	2020/3期 1Q	2021/3期 1Q
営業収益	196	282	157	↑ 200	38	↑ 81
管理運営報酬等	55	45	54	43	0	1
営業投資有価証券売却高	90	73	90	73	-	0
組合持分利益・インカゲイン等	40	150	8	↑ 79	32	↑ 71
その他営業収益	10	12	4	3	5	8
営業原価	59	270	59	227	-	43
営業投資有価証券売却原価	50	19	50	19	-	0
営業投資有価証券評価損・ 投資損失引当金繰入額	5	0	5	0	-	-
組合持分損失等	1	249	1	↑ 206	-	↑ 43
その他営業原価	1	1	1	1	-	-
営業総利益	136	11	98	↓ △27	38	→ 38

- ✓ プライベートエクイティ投資：増収・赤字
 - ・ 営業収益（組合持分利益・インカゲイン等）：他社が運営するファンドで株式売却益が増加
 - ・ 営業原価（組合持分損失等）：他社が運営するファンドで回収見込額低下に伴い損失発生
- ✓ プロジェクト投資：増収・利益横ばい
 - ・ 営業収益（組合持分利益・インカゲイン等）：メガソーラープロジェクトの売電収益が増加
 - ・ 営業原価（組合持分損失等）：植物工場の立上げに伴う先行費用が発生

- ✓ 業績予想につきましては、当社グループが展開するプライベートエクイティ投資はその事業特性上株式市場等の変動要因による影響が極めて大きく、加えて昨今の変動の激しい環境下においては合理的な業績予想が困難なため、当社は業績予想を行っておりません。
- ✓ しかしながら、投資家及び株主の皆さまの利便に資するべく、業績予想に代えて、ある一定の前提を元に策定した「従来連結基準による見込値」を、数値の確度は低いものの、参考情報として開示しております。
- ✓ なお、当該「従来連結基準による見込値」をはじめとする本資料に掲載されている全ての将来に関する記述は、当社が現時点において入手している情報及び一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の数値は様々な要因により記述されている内容とは大きく異なる可能性があります。

3. 通期の業績予想 – 業績見込値の詳細



単位：百万円	2021/3期1Q 実績	上期見込 (期初発表値)		上期見込 (2020年8月修正値)		通期見込 (修正なし)	
	金額	金額	金額	変動率	金額	進捗率	
営業収益	282	850	670	△21.2%	3,250	8.7%	
営業原価	270	380	490	28.9%	1,800	15.0%	
営業総利益	11	470	180	△61.7%	1,450	0.8%	
販管費	257	590	570	△3.4%	1,100	23.4%	
営業利益	△246	△120	△390	-	350	-	
経常利益	△246	△190	△420	-	200	-	
親会社株主に帰属する当期純利益	△241	△210	△440	-	180	-	

- ✓ 上期見込：下方修正
下期に見込んでいた他社ファンドからの損失が、1Qに見込額を超えて発生したほか、一部の株式売却が下期にずれ込んだため
- ✓ 通期見込：修正なし
1Qに見込を超えて発生した他社ファンドの損失は、下期の株式売却益の増加で補う見込み
- ✓ 3Qまでは赤字の見込み、4Qに国内IPOと中国でトレードセールによる株式売却益を見込む
- ✓ プロジェクトの売却は現時点では見込まず

4. 営業活動の状況



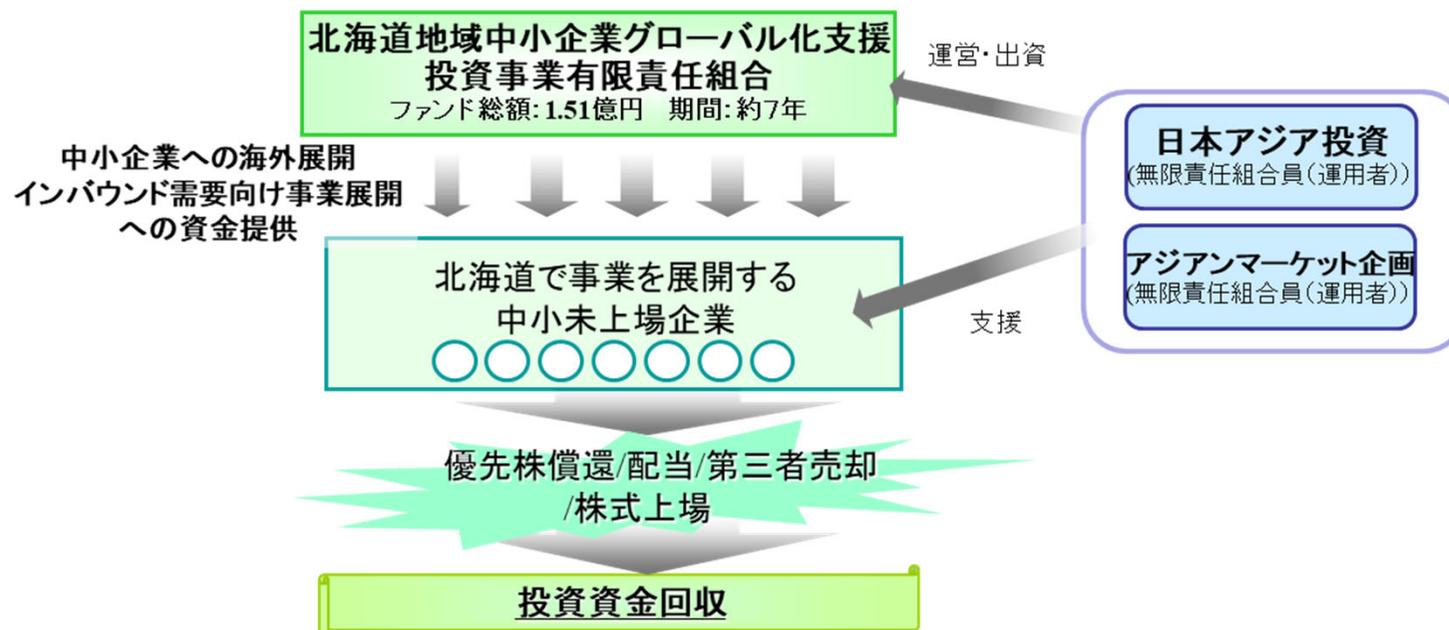
新規ファンド設立	P12
投資実行	P13
売電開始プロジェクト	P14
再生可能エネルギープロジェクト一覧	P15

4. 営業活動の状況 – 新規ファンド設立



北海道地域中小企業グローバル化支援ファンド ～地域の中堅中小企業の海外展開をサポート～

ファンド運営者	日本アジア投資株式会社、株式会社アジアマーケット企画（当社提携先）
有限責任組合員	地域金融機関
ファンド総額	151百万円
投資対象	北海道に所在もしくは事業基盤のある中堅中小企業のうち、海外で既に事業を展開している企業、今後進出を目指す企業、インバウンド需要を捉えた事業を推進する企業
設立日	2020年4月1日



投資実行 合計 4件、4.6億円



再生可能エネルギー

FIT30円台のメガソーラープロジェクト1件に追加投資



再生可能エネルギー

バイオガスを生成する食品リサイクル会社に追加投資



スマートアグリ

植物工場の操業資金を追加投資



プライベートエクイティ投資

1社に新規投資実行

✓ 上記の他、障がい者グループホームプロジェクト3件に貸付を実行

4. 営業活動の状況 – 売電開始プロジェクト



厚岸ルークシュポール太陽光発電所



所在地	北海道厚岸郡
最大出力	2.3MW (*1)
予想発電電力量	年間約2,574MWh (*2)
売電開始	2020年5月
買取価格 (FIT)	40円/kWh (税抜)

*1:太陽電池パネル設置容量ベース (以下同じ)
 *2:一般家庭約530世帯分相当の年間消費電力量
 (太陽光発電協会「表示ガイドライン (2019年度)」に基づき
 4,825kWh/年にて換算、以下同じ)

福岡県うきは市 ソーラーシェアリング (営農型太陽光発電所)



地図提供「Craft MAP」

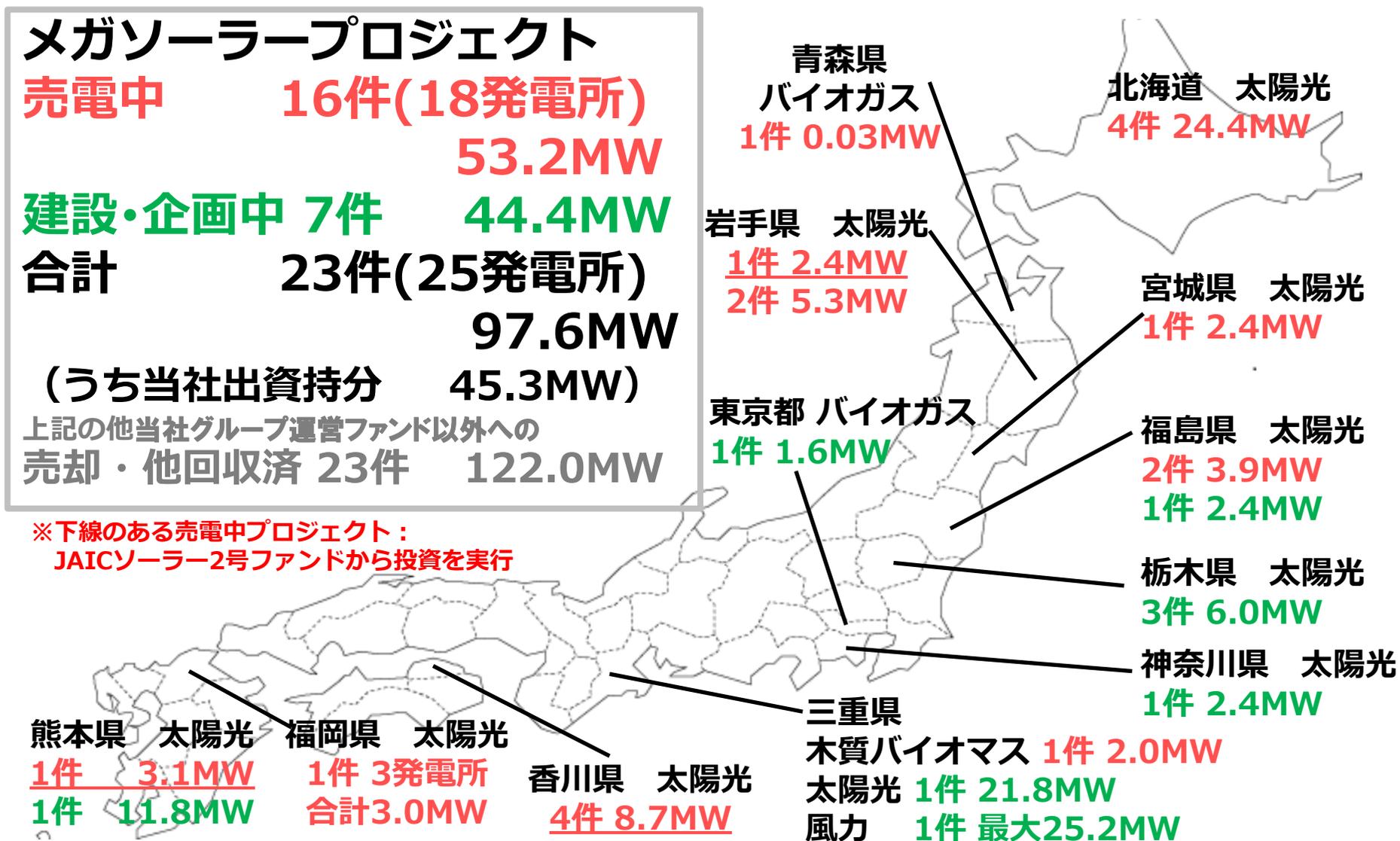
発電所名	うきは市しらかべ太陽光発電所 うきは市みずのさと太陽光発電所 うきは市みのうアルプス太陽光 発電所
最大出力	合計3.0MW
予想発電電力量	年間約3,341MWh (*)
売電開始	2020年3月～5月
買取価格 (FIT)	36円/kWh (税抜)

*一般家庭約690世帯分相当の年間消費電力量



営農者の(株)モス山形により、
 パネルの下で緑化用資材
 となるコケを栽培する
 営農型太陽光発電所

4. 営業活動の状況 – 再生可能エネルギープロジェクト一覧 (2020年6月末)



※各プロジェクトに対する当社の出資比率はプロジェクト毎に異なるため、当社の投資額や当社に帰属する売電収益の金額は、必ずしもプロジェクトのMW数に連動しておりません。

5. 参考情報



プロジェクト投資の案件一覧	P17
プライベートエクイティ投資 投資残高内訳	P19
ファンド運用残高・投資残高・営業投資有価証券残高の関係	P20
主要データの推移	P21
営業収益・営業原価 内訳	P23
投資領域	P24
JAICの強み	P25
収益構造	P26
会社概要	P28

プロジェクト投資 案件一覧-1 (2020年6月末)



プロジェクト種類		発電所名/所在地	発電容量 (MW)	プロジェクト進捗状況	FIT (税抜、円)	プロジェクト総額
メガソーラー発電	1	熊本県球磨郡錦町 (※)	3.1	売電中 (2015年12月売電開始)	40	約10.5億円
	2	野間池ソーラー発電所 (※)	2.4	売電中 (2017年5月売電開始)	36	約8億円
	3	福島猪苗代太陽光発電所	1.2	売電中 (2017年9月売電開始)	36	約3.4億円
	4	御田神辺池ソーラー発電所 (※)	1.5	売電中 (2017年9月売電開始)	32	約5億円
	5	岩手一関ソーラーパーク (※)	2.4	売電中 (2018年1月売電開始)	36	約8億円
	6	帯広ソーラーパーク	4.4	売電中 (2018年3月売電開始)	40	約22億円
	7	中王田池ソーラー発電所 (※)	2.4	売電中 (2018年4月売電開始)	36	約8.6億円
	8	一関市吉高太陽光発電所	2.6	売電中 (2018年6月売電開始)	36	-
	9	東王田池ソーラー発電所 (※)	2.4	売電中 (2018年7月売電開始)	36	約8.6億円
	10	一関市鈴ヶ沢太陽光発電所	2.7	売電中 (2018年10月売電開始)	36	-
	11	加美ソーラーパーク	2.4	売電中 (2018年10月売電開始)	36	約9.6億円
	12	北海道紋別市弘道太陽光発電所	15.7	売電中 (2020年2月売電開始)	40	約66億円
	13	北海道亀田郡七飯 (ななえ) 町	2.0	売電中 (2020年3月売電開始)	36	-
	14	三重県	21.8	建設・企画中	24	-
	15	福島県	2.4	建設・企画中	32	-
	16	広野ソーラーパーク	2.7	売電中 (2020年2月売電開始)	40	-
	17	熊本県	11.8	建設・企画中	36	-
	18	厚岸ルークシュポール太陽光発電所	2.3	売電中 (2020年5月売電開始)	40	-
	19	神奈川県	2.4	建設・企画中	32	-
	20	うきは市しらかべ太陽光発電所、 うきは市みずのさと太陽光発電所、 うきは市みのうアルプス太陽光発電所	合計3.0	売電中 (2020年3月～5月売電開始)	36	-
	21	栃木県	2.0	建設・企画中	36	-
	22	栃木県	2.0	建設・企画中	32	-
	23	栃木県	2.0	建設・企画中	32	-
合計97.6MW (うち当社出資持分 45.3MW)						

プロジェクト投資 案件一覧-2 (2020年6月末)

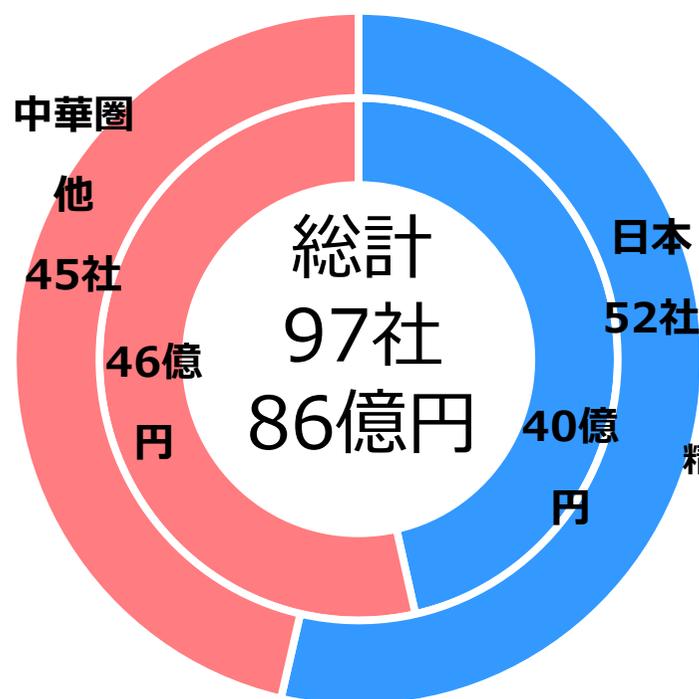


プロジェクト種類		発電所名/所在地	発電容量 (MW)	プロジェクト進捗状況	FIT (税抜、円)	プロジェクト総額
木質バイオマス発電		三重県松阪市	2.0	売電中 (2018年1月売電開始)	-	-
バイオガス発電	1	東京都	1.6	売電準備中	39	-
				バイオガスを生成する食品リサイクル会社	-	-
	2	青森東北町発電所	0.03	売電中 (2018年11月売電開始)	39	-
風力発電		三重県	最大25.2	建設・企画中	22	-
植物工場		兵庫県丹波篠山市	-	操業中 (2019年3月操業開始)	-	約7億円
高齢者向け施設		東京都江東区東雲	-	建設中	-	-
障がい者向けグループホーム	1	静岡県浜松市	-	営業開始準備中 (2020年8月営業開始)	-	-
	2	栃木県宇都宮市	-	企画中	-	-
	3	広島県広島市	-	営業開始準備中 (2020年8月営業開始)	-	-
商業ビル		愛知県	-	営業中 (既存ビルへの投資)	-	-
物流施設	1	埼玉県越谷市	-	建設中	-	-
	2	神奈川県厚木市	-	建設中	-	-

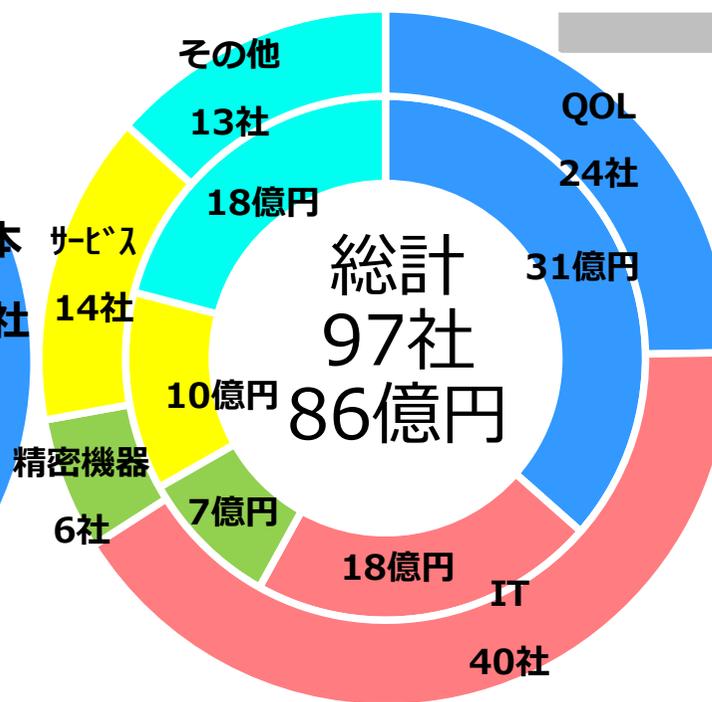
※：JAICソーラー2号投資事業有限責任組合から投資しているプロジェクト。

投資残高 97社、合計86億円

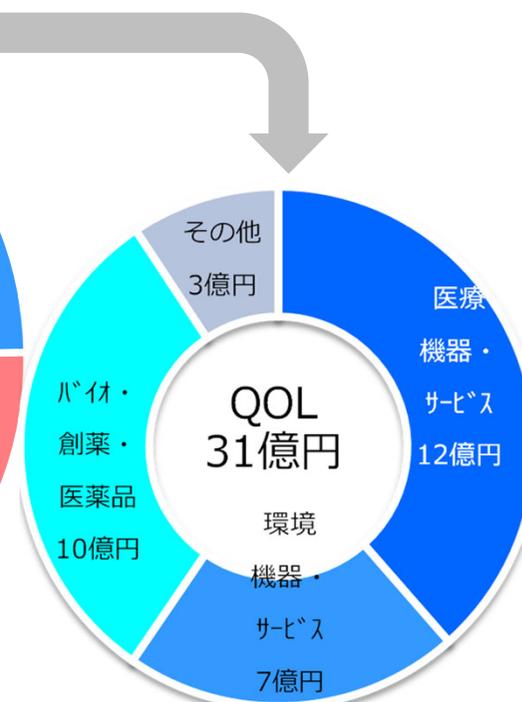
【地域別内訳】



【業種別内訳】



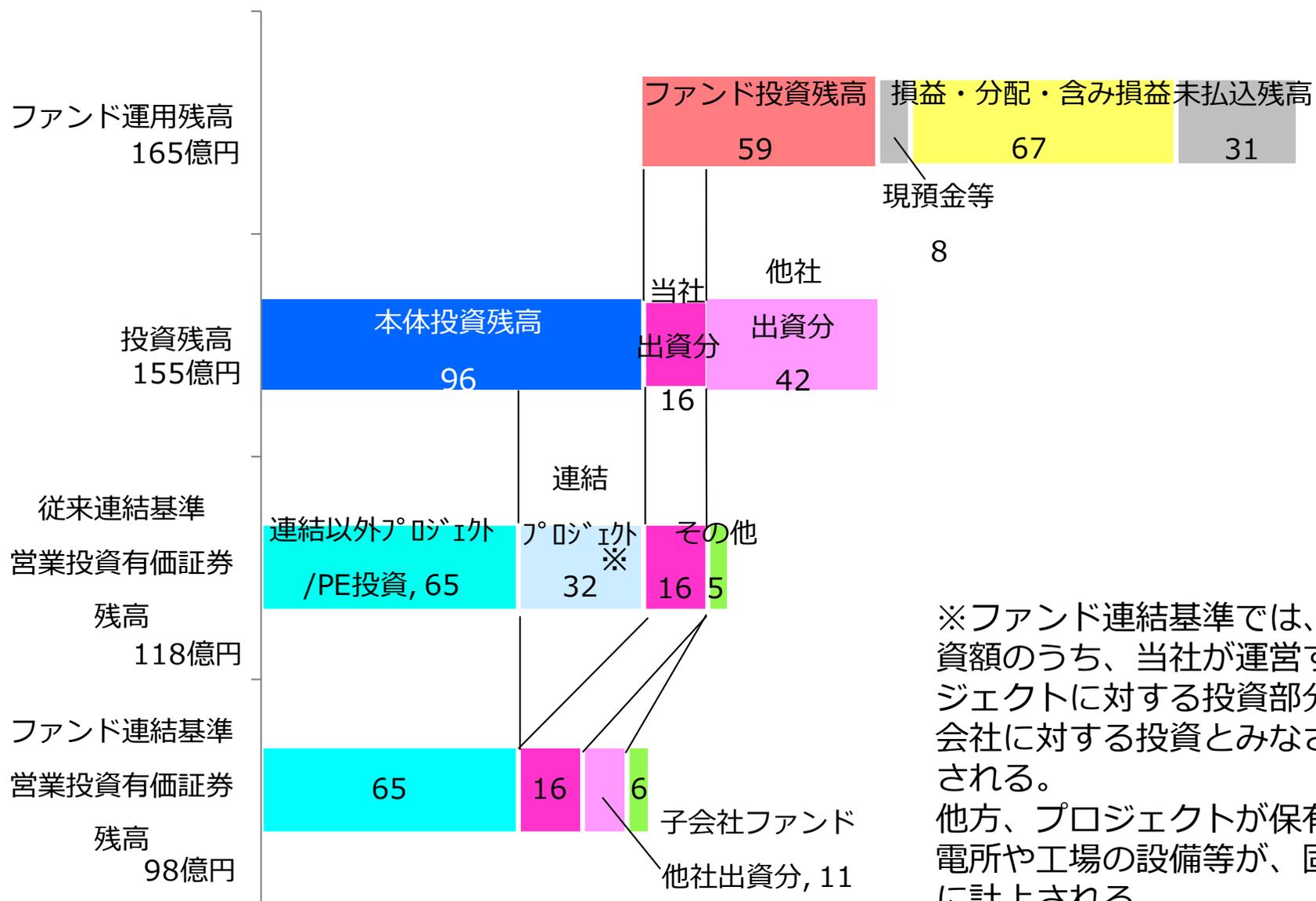
【QOL内訳】



1社当たり平均投資金額：

日本76百万円、中華圏他101百万円/QOL130百万円、IT46百万円

ファンド運用残高・投資残高・営業投資有価証券残高の関係



※ファンド連結基準では、本体投資額のうち、当社が運営するプロジェクトに対する投資部分は、子会社に対する投資とみなされ消去される。
他方、プロジェクトが保有する発電所や工場の設備等が、固定資産に計上される。

主要データの推移 ①



・ファンドの状況、投資の状況

(単位：百万円)	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	20/3(1Q)	21/3(1Q)
ファンド設立・増加額	5,201	500	1,000	2,000	1,359	-	151
ファンド運用残高	39,335	28,753	19,150	16,494	17,390	16,150	16,480
うち 当社グループ出資額	14,004	9,427	5,867	5,344	5,163	5,216	4,887
投資実行額 総額	4,093	4,315	3,887	3,749	3,374	1,144	464
投資残高 総額	18,783	16,558	13,981	13,951	15,101	14,950	15,512
投資実行額 内訳（プライベートエクイティ投資）	1,304	1,131	1,205	136	1,224	764	184
投資残高 内訳（プライベートエクイティ投資）	15,061	11,981	10,398	8,437	8,405	9,026	8,560
投資実行額 内訳（プロジェクト投資）	2,788	3,184	2,681	3,612	2,150	380	280
投資残高 内訳（プロジェクト投資）	3,722	4,576	3,582	5,514	6,696	5,923	6,951

主要データの推移 ②



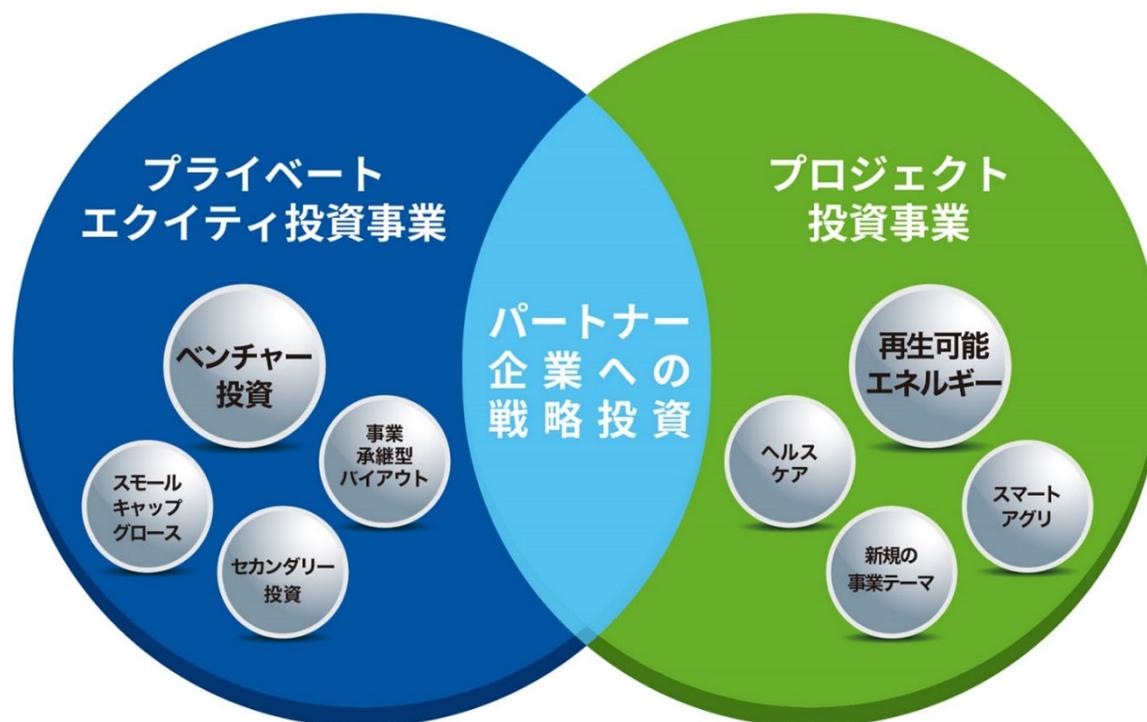
・業績、財務状況

(単位：百万円)	16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	20/3(1Q)	21/3(1Q)
業績							
営業収益	4,043	3,926	5,403	2,475	2,760	196	282
営業総利益	1,554	2,176	2,328	1,286	1,359	136	11
販売費及び一般管理費	1,472	1,339	1,311	1,109	1,094	255	257
営業利益	82	836	1,017	177	265	△118	△246
経常利益	612	726	954	83	140	△146	△246
親会社株主に帰属する当期純利益	597	553	874	578	302	△142	△241
財務状況							
現預金	8,202	6,213	7,308	5,564	3,920	3,724	2,914
営業投資有価証券・貸付金（プロジェクト投資）	3,722	4,081	3,582	5,514	5,437	5,923	5,789
営業投資有価証券（戦略投資投資）	100	100	373	373	1,005	685	1,005
引当後 営業投資有価証券 （戦略投資以外のプライベートエイクイティ投資）	8,126	7,256	5,657	4,765	4,282	4,677	4,024
借入金	16,910	14,128	11,954	9,784	8,166	8,887	7,653
自己資本	4,976	5,686	6,545	6,840	7,223	6,615	6,928
総資産	22,680	20,305	19,220	17,305	15,800	16,029	14,877

営業収益・営業原価 内訳



(単位：百万円)		16/3	17/3	18/3	19/3	20/3	20/3(1Q)	21/3(1Q)	増減率(%)
1.	投資事業組合等管理業務								
	管理運営報酬等	441	364	277	241	199	55	45	△17.5%
	成功報酬	288	101	86	-	-	-	-	-
	営業収益	729	466	364	241	199	55	45	△17.5%
	営業原価	-	-	-	-	-	-	-	-
	営業総利益	729	466	364	241	199	55	45	△17.5%
2.	投資業務								
	営業投資有価証券売却高	2,954	2,275	3,219	1,746	2,349	90	73	△18.9%
	組合持分利益・インカムゲイン等	345	1,159	1,677	429	172	40	150	271.9%
	営業収益	3,300	3,434	4,897	2,176	2,521	130	223	71.1%
	営業投資有価証券売却原価	1,863	1,423	2,469	554	965	50	19	△62.2%
	営業投資有価証券評価損・ 投資損失引当金繰入額	569	274	562	579	245	5	0	△86.6%
	組合持分損失等	47	46	36	49	184	1	249	12876.0%
	営業原価	2,481	1,744	3,069	1,182	1,395	58	269	362.6%
	営業総利益	818	1,690	1,827	993	1,125	72	△45	-
3.	その他								
	営業収益	13	25	142	57	40	10	12	24.4%
	営業原価	7	6	5	6	5	1	1	37.6%
	営業総利益	5	19	136	51	34	8	10	22.5%
合計									
	連結営業収益	4,043	3,926	5,403	2,475	2,760	196	282	43.6%
	連結営業原価	2,488	1,750	3,074	1,188	1,401	59	270	355.6%
	連結営業総利益	1,554	2,176	2,328	1,286	1,359	136	11	△91.8%



プライベートエクイティ投資

成長性の高いベンチャー企業やスモールキャップ企業、事業承継問題を抱える中小・中堅企業に対し成長資金を投資します。投資後は、当社が日本とアジアに有するリソースを活用して、企業の成長戦略を支援します。

戦略投資

当社の注力する事業テーマに関連する企業に、戦略的な投資を行います。投資後は、当社が事業上のパートナーとなり、事業での協業を通じて、資金支援や営業支援を行います。

プロジェクト投資

メガソーラーを始めとする再生可能エネルギーや、介護施設などのヘルスケア、植物工場などのスマートアグリ、物流施設のディストリビューションセンタープロジェクトに投資をしています。プロジェクトファイナンスによる融資資金を活用して投資の採算性を追求します。

JAICの強み



投資候補となる企業やプロジェクトの発掘を通じて、専門性の高い、業界の最先端の動向を把握しています。

最先端の
業界情報収集力

アジアでの歴史

1981年に経済同友会を母体に設立されて以来、35年に亘り日本とアジアの経済交流に貢献し、アジアでの高い知名度を有しています。

ファイナンス
スキーム構築力

ベンチャー企業との
ネットワーク

国内外で300社超の上場実績を有し、これまでの投資活動を通じて、多数のベンチャー企業と親密な関係を構築しています。

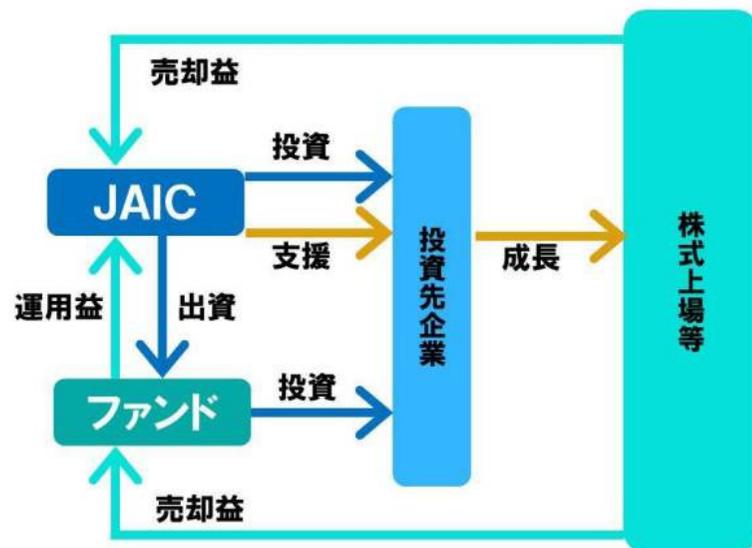
そのネットワークを、投資先企業の支援や、当社が新規事業テーマを開拓する際のアライアンスに活用します。

国内外で3,300億円の累計投資実績を有しています。
プロジェクト投資事業では、当社からの投資資金だけでなく、プロジェクトファイナンスなどの融資資金も交えた調達スキームを構築しています。

収益構造-投資業務



●投資業務：プライベートエクイティ

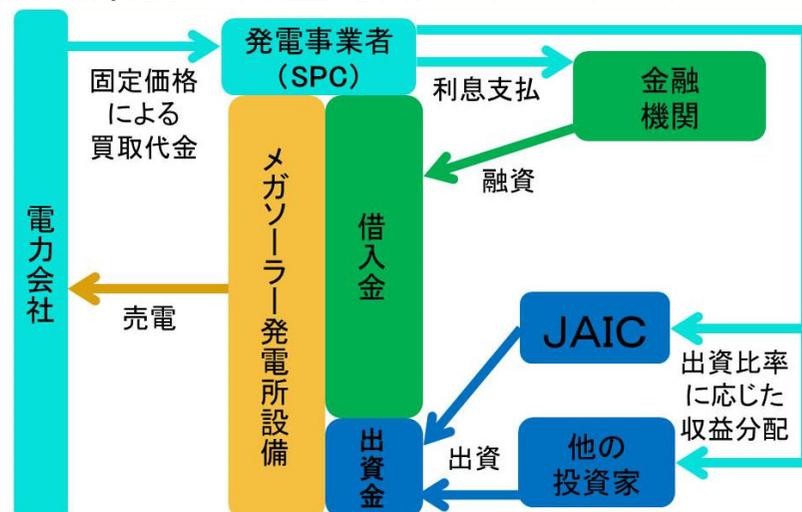


投資資金は、

- ・ JAIC自身の手元資金からの拠出
- ・ ファンドを通じて国内外のファンド出資者から運用を委託された資金の2通りがあります

ファンドには、JAIC自身も一部出資し、出資比率に応じた運用益を獲得します。

●投資業務：再生可能エネルギープロジェクト



発電事業者は、発電所建設資金を、

- ・ JAIC、他の投資家の出資金
 - ・ 金融機関からの借入金
- の2通りで調達し、発電所を保有します。

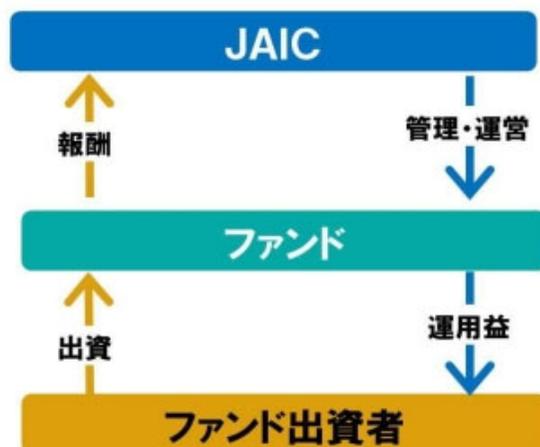
発電した電力は、固定価格で電力会社買い取られます

JAIC等の投資家は、出資比率に応じて、売電を源泉とした安定収益を獲得します

収益構造-ファンド管理業務



●投資事業組合等（ファンド）の管理業務



ファンドの管理業務では、

- ・ 経常的な管理・運営に対して受領する管理報酬
- ・ ファンドのパフォーマンスに応じて受領する成功報酬

の2種類の報酬があります

会社概要 (2020年6月末現在)



商号	日本アジア投資株式会社	(略称) JAIC
本社所在地	東京都千代田区神田錦町三丁目11番地	
設立年月日	1981年7月10日	
資本金	5,426百万円	
株式上場市場	東京証券取引所 市場第一部	(証券コード : 8518)
従業員数	単体20名 / 連結37名	
事業領域	プライベートエクイティ投資、プロジェクト投資	
役員	取締役会長 (独立社外)	川俣 喜昭 : 取締役会議長
	代表取締役社長	下村 哲朗
	取締役 (執行役員)	八田 正史
	取締役	大森 和徳 : 監査等委員長
	取締役 (独立社外)	安川 均 : 監査等委員
	取締役 (独立社外)	沼波 正 : 監査等委員
	取締役 (独立社外)	片桐 春美 : 監査等委員

JAIC

日本アジア投資株式会社

〒101-8570 東京都千代田区神田錦町三丁目11番地 精興竹橋共同ビル

代表 Tel (03) 3259-8518 Fax (03) 3259-8511

<https://www.jaic-vc.co.jp>

I Rに関するお問合せ先：

執行役員 岸本

管理グループ 丸山

I Rに関するお問合せアドレス：ir@jaic-vc.co.jp

(ご注意) 本資料に記載された事項は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。また、今後予告なしに変更されることがあります。本資料に含まれる意見や予測などについては、様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご留意下さい。また、本資料は情報の提供のみを目的としており、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的とするものではありません。なお、本資料内の業績数値は全て従来連結ベースにて表示しております。